

## 地域が連携してつくりあげる高齢者の集まりの場

### 「田原みんなのおうち」

#### 第13回岐阜県社会教育推進大会～学びと絆を深める社会教育～

提案者 関市田原みらいづくり協議会 代表 佐藤 正和 さん

10月8日、瑞浪市で開催された岐阜県社会教育推進大会で、関市の田原みらいづくり協議会の活動が発表されましたので、紹介します。

関市田原地域では高齢化が進む中、地域の方から提供された住居を「田原みんなのおうち」として、地域の高齢者が集まる場を設け、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して暮らせるよう取り組まれています。この活動は、地域が連携をとり、中部学院大学福祉系ゼミナールも参加して、さまざまな関係機関が協力し合いながら進められています。



#### 田原振興計画 5つのテーマ

1. 地域資源を保存・活用し、活力を創出する地域をみんなで作る。
2. 誰もが元気に暮らせる地域をみんなで作る。
3. 子どもを健やかに育む地域をみんなで作る。
4. 便利で安全・安心な地域をみんなで作る。
5. 人と人がふれあい支え合う地域をみんなで作る。

「田原みんなのおうち」活動が、高齢者のもっと近くで、居場所づくりとして、さらに広がってほしい。



#### 田原みんなのおうち事業

<主な協力団体等>

関市第4包括支援センター  
田原地区民生児童委員会  
関市社会福祉協議会  
社会福祉協議会田原支部  
中部学院大学・短期大学部  
田原小学校  
田原地区の高齢者施設  
白梅華園・温菜南  
ほほえみごこち田原  
地域の個人ボランティア  
〇〇家(民家会場の提供)



学生の戸別訪問と手紙での交流



子どもたちも一緒に花餅づくり

# ふるさとに誇りと愛着を ～地域と学校のかかわり～

## 子どもたちの大きなあいさつが力に <<郡上市立和良小学校 見守り活動>>

### 【青山校長先生の願い】

地域の方との触れ合いを通して、地域の人に感謝の気持ちをもつとともに、地域を大切にしようとする思いをもってほしい。

この校長先生の願いに賛同され、ボランティアの方が5月から、シニアクラブの方が7月から、登下校時の見守り活動をスタートされ、現在では約20名の方が活動に関わってくださっています。

9月29日には、「見守り隊、ありがとうの会」で子どもたちと見守り隊の方の交流会が行われました。見守り隊の方からのお話の後に、子どもたちも感謝の気持ちを伝えました。お互いを大切に、WinWinの関係をつくられている姿が素敵でした。

ありがとうございます。  
これからも交通安全に気を付けて登下校します。  
(6年児童)

私たちは普段なかなか大きな声であいさつをすることはありませんが、毎朝みなさんと大きな声で元気にあいさつをすることで、力をもらっています。(シニアクラブ和良支部長：田口 均さん)



## 子どもに津保川の楽しみを知ってほしい <<関市立富野中学校 タウン誌づくり>>

「関市の魅力を知ってほしい」という願いからスタートした富野中学校の総合的な学習の学びをまとめたタウン誌『Come On～つながる富野の輪』の発行は、今年で2年目。津保川漁業協同組合の方の指導のもと友釣り体験をした1年生の生徒が『鮎を通した富野の魅力』を地域の方にインタビューをしました。インタビューの仕方は、市内のフリーペーパーの編集をされている北村隆幸さんから学び、1時間たっぷりインタビューをしました。地域の方は、熱心に質問する生徒に応えようとするいろいろな資料や道具を使って、津保川(富野の鮎)の素晴らしさについて話されました。前日には市内で和菓子店を営む古田敦資さんに「和菓子のいろいろ 津保川鮎の新商品提案」をテーマにオンラインによる取材を行いました。地域の方々との関わりにより子ども達の学びが深まりました。

- ・「持続可能な富野の鮎と漁協」 津保川漁業協同組合 長瀬勝也 さん
- ・「もっと教えて！強兵さん！～富野の鮎～」 石原強兵 さん
- ・「鮎釣りのおすすめ道具の紹介と釣具店の未来」 長瀬千秋 さん

富野の未来に向けて大切なことは、みなさんがこの富野に興味をもつことです。(石原さん)



富野小中学校  
キャラクター  
とみつきー

友釣りのよいところは  
どんなところですか？



漁業組合はいつごろから  
きたのですか？



取材の様子を撮影する生徒